

駅の全面禁煙実施について

JR九州では、これまで福岡・北九州都市圏の一部エリアで全面禁煙を実施し、その他のエリアにおいては灰皿をホーム端に設置するなど、分煙の取り組みを進めてまいりました。

一方で、2020年4月1日に健康増進法の一部を改正する法律が全面施行になることや、禁煙化を望むお客さまの声の高まりを踏まえ、受動喫煙防止の徹底を図るため、九州新幹線にかかわる喫煙ルームを除き、JR九州の駅は全面禁煙とさせていただきます。

1 実施内容

(1) 在来線の駅

全ての駅の喫煙コーナーを廃止します。

※小倉駅、博多駅、大分駅及び熊本駅の各在来線ホームに設置している喫煙ルームについても廃止します。

(2) 九州新幹線の駅（新鳥栖～鹿児島中央）

ホーム上に灰皿のみ設置している喫煙コーナーを廃止します。

※熊本駅新幹線ホーム及び鹿児島中央駅新幹線改札内にそれぞれ設置している喫煙ルームは引き続きご利用いただけます。

2 実施日

2020年4月1日（水）から

3 お客さまへのお願い

電気加熱式たばこ及び電子たばこ等の水蒸気等を発生し、その使用が喫煙と酷似する製品の使用は、周囲のお客さまの快適性を損なう恐れがあることや周囲のお客さまが喫煙と誤解し、お客さま同士のトラブルとなる恐れがあることから、紙巻たばこと同じく駅での使用はお断りさせていただきます。

また、駅周辺での路上喫煙についてもお控えください。喫煙マナーを守り、喫煙可能な場所での喫煙をお願いいたします。

お客さまのご理解とご協力をお願いいたします。

以上

JR九州のすべての駅 全面禁煙 のお知らせ

2020年4月1日から

JR九州では、受動喫煙防止の観点から、
駅ホームの喫煙コーナー及び在来線の喫煙ルームを廃止し、
「全面禁煙」とします。



※電気加熱式タバコ・電子タバコ及びその類似品を含めて駅ではご使用になれません。
※熊本駅新幹線ホームと鹿児島中央駅新幹線改札内の喫煙ルームを除きます。

お客さまのご理解とご協力をお願いいたします。